

平成29年度

# 事業年報

千葉県海匠健康福祉センター

(千葉県海匠保健所)

## は じ め に

平成30年4月1日、庁舎の老朽化により来庁者等の安全確保が困難となったため、庁舎を旭県税事務所銚子支所2階に移転しました。住民の皆様並びに関係機関の皆様につきましては大変御迷惑をおかけしていると存じ上げますが、御理解くださいますようお願い申し上げます。

災害時医療体制整備に関して、合同救護本部を災害拠点病院である総合病院国保旭中央病院内に立ち上げる体制を整備しています。例年、各医療機関及び各行政機関が連携を強化することを目的として防災訓練を実施しています。本訓練では、合同救護本部が医療機関の被害状況を把握し、適切な救護活動の指揮を執るために広域災害救急医療情報システム（EMIS）を運用しております。本訓練に参加していただいた関係機関の皆様に御礼を申し上げます。

海匝地域では、脳卒中の死亡率が県内の他地域と比較して高いという課題があります。予防においては、管内地域・職域連携推進協議会を通じて、減塩および野菜摂取の推進をしていきます。治療においては、地域保健医療連携会議で「脳卒中連携ネットワーク」をテーマとして掲げ、救急搬送体制づくりと回復期病院へ転院・受け入れの確保に取り組んでいきます。

健康危機管理体制に関して、感染症の予防、発生時拡大防止、治療体制の確保等、管内各医療機関をはじめ、各行政機関との連携を密にしながら迅速な対応がとれるよう取り組んでいます。昨年度、管内行政職員の皆様にも参加していただき、エボラ出血熱等の感染症発生に備えて、防護服の着脱訓練および患者搬送訓練を実施しました。

健康福祉センター（保健所）は、住民の皆様が安心・安全に暮らせるように健康と福祉の向上を目指し努力して参りたいと考えております。

ここに平成29年度事業年報をお届けいたします。

御覧いただき、海匝健康福祉センター管内の公衆衛生の向上に向け、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年10月

千葉県海匝健康福祉センター（海匝保健所）

井元 浩平

目 次

I	総括	1			
	1 沿革	1			
	2 概要	4			
	3 管内の状況	5			
	4 健康相談	9			
	5 各種委員会	9			
	6 機構及び事務内容	12			
	7 職員数及び配置状況	13			
II	総務企画課の業務概要	15			
	1 歳入・歳出決算	15			
	2 医務関係	17			
	3 薬務関係	20			
	4 献血推進事業	24			
	5 地域保健医療計画の推進	24			
	6 情報収集・整理・活用	25			
	7 協議会・委員会の開催状況	32			
	8 地域保健従事者研修・保健所 実習	33			
	9 広報・啓発事業	34			
	10 地域防災対策	35			
III	地域保健福祉課の業務概要	36			
	1 保健師関係指導事業	36			
	2 母子保健事業	39			
	3 成人・老人保健事業	43			
	4 一人ひとりに応じた健康支援 事業	44			
	5 総合的な自殺対策推進事業	45			
	6 地域・職域連携推進事業	45			
	7 栄養改善事業	46			
	8 歯科保健事業	55			
	9 精神保健福祉事業	56			
	10 市町村支援	66			
	11 福祉関係事業	67			
	12 難病対策事業	75			
IV	健康生活支援課の業務概要	86			
	1 結核予防事業	87			
	2 感染症予防事業	96			
	3 エイズ対策事業	103			
	4 肝炎治療特別促進事業	106			
	5 原爆被爆者対策事業	107			
	6 食品衛生事業	109			
	7 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	117			
	8 環境衛生事業	121			
V	資料編	128			
	1 海匠保健所管内 保健・介護 サービス施設	128			
	2 表彰関係一覧表	130			
	健康福祉センター案内	132			

## 凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、平成27年度分（平成27年4月1日～平成28年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
  - 「0」掲載単位に満たないもの
  - 「－」該当なし
  - 「…」事実不詳又は資料なし
  - 「△」減少を示す
  - 「r」既発表の数字を訂正したもの